

イエローチョーク作戦はじめます！

散歩中の飼い犬のふんを飼い主が処理を行わず、放置される事案が多く見受けられます。

境港市ではその対策として、令和6年10月1日（火）から「イエローチョーク作戦」をはじめます。

この「イエローチョーク作戦」は、放置されたふんをチョークで囲むことで、困っている市民がいることを飼い主に伝え、自発的な回収を促す取り組みです。

飼い主に対し、困っている現状を認識させ、きれいなまちづくりの取り組みにご協力をお願いします。



【注意事項】

- ・この作戦は市民の皆さんに行っていただくボランティア活動になります。
- ・ご協力いただける方は、事前に環境・ごみ対策課まで届け出をお願いします。
- ・届け出をいただいた際に、市から黄色チョークを提供します。
- ・実施にあたっては、黄色チョーク以外は使用しないでください。
- ・実施していただく場所は、公道のみで行ってください。なお、私有地や私道、他人の管理地には無断で書かないようにしてください。
- ・大きな道路の場合（歩道と車道が区切られている場合）は、車道上は行わないようにし、歩道上で行うようにしてください。
- ・道路標示（止まれや制限速度など）の上には書かないでください。
- ・実施される際は交通事故等に十分気を付けてください。

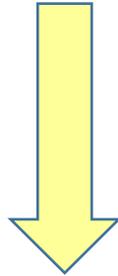
【作戦の実施方法】

- ① 放置されている犬のふんの周囲を黄色のチョークで囲む。
- ② 囲んだふんの横に、発見した日時を書く。
- ③ 日または時間を変えて、再度現場を確認する。
 - ・ふんが残っていたら → 再度確認日時を書く。
 - ・ふんが無くなっていたら → 確認日時と「なし」と書く。
- ④ ①～③を繰り返す。

※一定期間経過しても黄色チョークで書いた文字が残っている場合は、水を撒くなどして黄色チョークの文字を消してください。

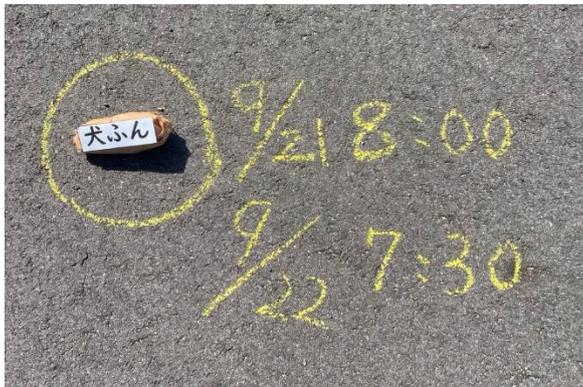
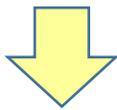
【実施方法（図説）】

- ① 放置されている犬のふんの周囲を黄色のチョークで囲む。
- ② 囲んだふんの横に、発見した日時を書く。



- ③ 日または時間を変えて、再度現場を確認する。

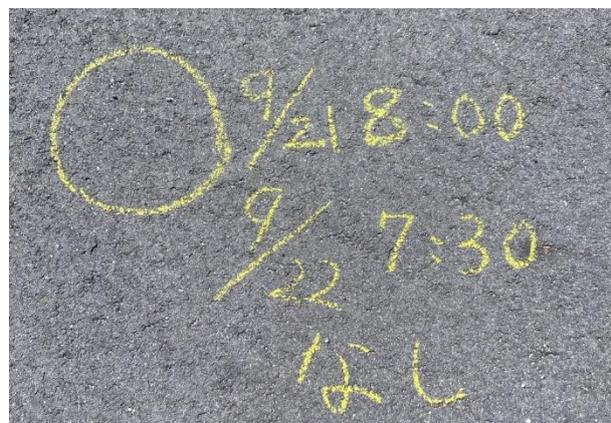
ふんが残っていたら



再度確認日時を書く

(※ふんがなくなるまで繰り返します)

ふんが無くなっていたら



確認日時と「なし」と書く

※一定期間経過しても黄色チョークで書いた文字が残っている場合は、水を撒くなどして黄色チョークの文字を消してください。

【参考】

ふんがよく放置されている場所に「日時」と「パトロール」と書くことで、見ていることがアピールでき、予防にもつながります。

